

教育目標：『豊かな心を持ち 共に学び合う 元気でたくましい伊尾木っ子の育成』
めざす子ども像：(1)主体的・協働的に学ぶ子 (2)「思いやりの心」「感謝の心」「たくましい心」そして、健康な体を持つ子
(3)臆せず堂々と表現でき、コミュニケーション力を持つ子(元気にあいさつができる子)

伊尾木小学校 学校だより

なぎの木

令和7年度12月号 11月28日発行

☆ 2学期も あと1ヶ月たらずになりました☆

山々を彩っていた紅葉は散りはじめ、冬の気配が濃くなってきます。いよいよ12月(師走)です。

早いもので、陸上記録会や修学旅行、市展など、子どもたちがいろいろな場面で頑張りを見せ、光り輝いた2学期も、あと1か月足らずとなりました。12月の登校日数は19日です。寒さもだんだん厳しさを増していくことと思いますが、子どもたちには学習面や生活面の締めくくりをしっかりと行い、有終の美を飾ってほしいと願っています。

☆ 修学旅行団無事帰校 ☆

10月29日(水)～31日(金)の2泊3日の日程で5・6年生が下山小学校といっしょに修学旅行に行ってきました。今回も関西方面に行ってきました。天気にも恵まれ、予定通り、全員元気に帰ってくることができました。特に、2日目は子どもたちお楽しみのUSJ。広い園内で3グループに分かれて自分たちだけで考えて行動することができていました。



☆ 収穫の秋 第2弾! いも掘り! ☆

11月10日(月)、3・4年生がいも掘りをしました。いも畑に着くと、すでに地域の方が来てくださっていて、マルチをはがしたり、いものつるを切ったりする作業をしてくださっていました。地域学校協働本部協議会の小島さんの挨拶、掘り方の説明を聞き、いよいよ掘り始めました。地域の方の応援をいただきながら、子どもたちは芋をほっていました。日当たりなどの影響か、たくさんのいもが採れたかと思うと、思うようにいもがついてなかったり、場所によって差もありましたが、コンテナいっぱいの収穫でした。後日、収穫したいもは、全校児童が持ち帰りました。自分たちで植えたおいもの味はどうだったのでしょうか?



☆ ドローンによるプログラミング体験教室 ☆

11月20日(木) 福留開発株式会社様によるプログラミング体験教室を行いました。現在、伊尾木地区では南国安芸道路の新設工事が行われています。その工事を施工しているのが福留開発さんです。今回、工事区域の小学校ということで、伊尾木小学校・下山小

学校合同で、工事で用いている最新技術を紹介していただくことで、キャリア教育とプログラミング教育につなげる目的で実施しました。実際に、プログラムを組んでドローンを動かしたり、工事内容の話聞く中で、建設の仕事にも興味がわいたという児童もいました。

↓ドローンによる空撮



☆ 自分の命は自分で守る 放課後(下校時)避難訓練 ☆

いざというときのための 引き渡し訓練 ☆

11月13日(木)、下校途中の16時に南海トラフ地震が発生したという想定で避難訓練を行いました。まず、物が「落ちてこない、倒れてこない、移動してこない」場所をさっと見つけて、そこで揺れから命を守る安全姿勢を取った後、地区ごとに保育所への避難を開始しました。そして今年はその後、昨年度までは地区の防災訓練の日に実施していた引き渡し訓練を保育所と合同で行いました。引き渡しカードを保育所と統一の様式として、保育所の職員さんと協力して実施しました。

避難途中の国道や危険箇所には、地域学校協働本部の方や駐在さんが立ってくださり、児童の安全を見守ってくださいました。ありがとうございました。今後も、このような地道な取組を積み重ねることによって、子どもたちの防災意識を高め、子どもたちに、「自ら判断し、自分の命は自分で守ることができる」実践力を育てて行きたいと考えています。



☆ 各クラスの学習より アメダス出前授業(3・4年) ☆

11月6日(木)、3・4年生が高知地方気象台の出前講座を受けました。天気予報でよく耳にするアメダスは、高知県に26ヶ所あり、安芸市では昭和48年から伊尾木小学校の運動場で観測しています。出前講座では、身近にありながらよくわかっていなかったアメダスについて学ぶことができました。



☆ 各クラスの学習より 食育講座(5・6年) ☆

11月11日(火)、ヘルスメイトさんに来ていただいて、朝食「郷土料理、だしを使用した料理」をテーマに、5・6年生が食育授業を受けました。メニューは、ご飯、なすのたたき、みそ汁、ポークピカタ、リンゴでした。だしの取り方から学び、安芸市の特産であるなすを使ったなすのたたきを作ることで地産地消について考えることもできました。



裏面に、12月・1月の行事予定を載せています。
ご覧ください。